



2024年3月5日

各 位

会社名 株式会社ランド
 代表者の 代表取締役社長 松谷昌樹
 役職氏名
 (コード番号 8918 東証スタンダード市場)
 問合せ先 常務取締役管理部長 佐瀬雅昭
 電話番号 045-345-7778 (代表)

2024年2月期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2023年4月13日付で開示しております2024年2月期(2023年3月1日~2024年2月29日)の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2024年2月期連結業績予想について
 (2023年3月1日~2024年2月29日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益 (※)
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想値(A)	5,200	1,300	1,300	1,200	0.84
今回発表予想値(B)	2,100	280	300	280	0.19
差額(B-A)	△3,100	△1,020	△1,000	△920	—
差額率(%)	△59.6	△78.5	△76.9	△76.7	—
(ご参考)前期実績 (2023年2月期)	4,102	1,293	1,357	1,276	0.89

(※)2024年2月期連結業績予想の「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる普通株式数は、前回発表予想値につきましては、2023年2月期の期中平均における発行済普通株式数(自己株式を除く)1,433,716,903株を使用し、今回発表予想値につきましては、2023年12月31日現在の発行済普通株式数(自己株式を除く)1,454,550,236株を使用しております。

2. 修正の理由について

2024年2月期に売上計上を見込んでおりました複数の不動産事業案件(主として開発案件(売上高への影響額は約28億円)と買取再販案件(売上高への影響額は約6億円))につきまして、期末に契約・決済予定であった物件が、直前に買主都合によりキャンセルとなったこと、各関係先との売却および引渡に向けた協議が、価格等の条件面で合意に至らなかったこと、販売活動において売却先の決定まで至らなかったこと、また、2025年2月期中に売却する契約であった案

件について2024年2月期中の前倒し決裁を交渉する予定でしたが、行政側との許認可等の取得に向けた日程が、当社の当初想定よりも大幅に長期化し、前倒し交渉に至らなかったことにより、当該物件の引き渡しは2024年3月以降にずれ込むこととなりました。

また、前回発表時に見込んでいなかった案件につきまして、当期中に仕入れをした複数の不動産事業案件（事業用地等（売上高への影響額は約5億円））の売却が、当期中に完了いたしました。

これらを踏まえ、開示済みの業績予想値を見直すことといたしました。なお、各個別プロジェクト毎に売上高及び利益率が異なるため、売上高と各段階利益の変動額に差が生じております。

当該案件につきましては、新規売却先の開拓および好条件での売却交渉の継続をするとともに、開発物件につきましては、許認可の取得促進のため、行政側との協議を継続することにより、2025年2月期中の早期売却に向け、引き続き取り組んでまいります。

また、修正いたしました2024年2月期連結業績予想数値は、決算作業が未了であるため概算となります。今後見直しが必要な場合には、判明し次第、速やかに開示させていただきます。

物件の引き渡しはずれ込み、結果として、業績予想が未達となったことは、大変遺憾ではありますが、継続的に黒字化が図れる体制は、ほぼ構築できたものと判断しております。

しかしながら、当社の展開する既存事業（不動産事業、再生可能エネルギー事業）は、個別物件の規模が比較的大きなものが多く、案件数等を鑑みると、引渡時期のずれにより、期ごとの業績にバラつきが出る傾向があります。

当社といたしましては、既存事業に加え、成長を可能とするビジネスモデルを早期に構築することで、持続的成長と中長期的な企業価値向上を可能とし、いかなる経営環境の変化にも耐えうる強固な経営基盤の再構築に、誠心誠意、全身全霊を注ぎ、取り組んでまいります。

なお、期末配当金につきましては、1株あたり0.1円を予定しており、前回発表から変更はありません。

以 上